



第 26 回例会

2024. 3. 6

会員 70 名中 52 名出席 出席率 74.29%
修正 59 名出席 出席率 84.29%
メイクアップ 7 名



クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」
方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女兒のエンパワメント
3. DEIの促進
4. ポリオ根絶
5. ローター行動計画の実施

例会場：クーラクーリアンテサンパレス 福島市上町 4-30 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

移動例会場：コーヒー&レストラン 風の谷

◆会長挨拶 菅野 良二 会長



本日の移動例会は、当クラブの会員、高橋実様お店の風の谷さんです。本来なら今日は休業日ですが当クラブの移動例会のために貸し切りで開けて頂きまして誠にありがとうございます。感謝申し上げます。高橋実様には後ほどご挨拶を頂きますのでよろしくお願い致します。

3 月は「水と衛生月間」です。

安全な水と衛生設備の利用は、すべての人が持つべき権利です。

しかし、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。

未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。私たちロータリーの活動は、井戸を掘るだけではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子どもの通学率を高めています。



世界の会員のネットワークを通じて、世界各地の人びとと協力して教員研修やカリキュラム作成を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通して、子ども(特に女子)への教育を改善しています。

水と衛生への新たなアプローチとして人びとが安全な水を持続的に利用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑むことは、安全な水、衛生施設や衛生リリースの不足は、世界で最も大きな保険問題の一つです。これはまた、解決が最も厳しい問題でもあります。

地域社会のかかわり当事者の意識でプロジェクト成功のカギは、補助的なリリース、資金、技術、人脈、文化に関する知識といった専門知識を提供する団体との協力にかかっています。

水と衛生に関する教育指導としては衛生施設の設置だけでは、WASH プロジェクトの長期的な成功は望めません。健康的な習慣を定着させることも重要です。適切な衛生習慣によって、コレラ、赤痢、肺炎などの病気を 50% 近く減らすことができます。石鹸を使った手洗いだけで命を救うことができます。

今月、「水と衛生月間」ですのもう一度、皆様で生活面でも確認しながら過ごして頂きたく思いますのでよろしくお願い申し上げます。

◆風の谷オーナーご挨拶 高橋 実様



美味しいランチとコーヒーを会員 52 名で
楽しくいただきました!!



各テーブルでフリートーク ～ゆっくり過ごす至福の時間（ひととき）～

